広報 滋賀 県身協（けんしんきょう）

平成27年６月30日

109

12月3日～9日は障害者週間です

平成 27 年度事業計画 …… 2
平成 26 年度事業報告 …… 3
第65回滋賀県身体障害者福祉大会、青壮年部からのお知らせ　他 … 4
わが地域の「がんばり日記」、各地域・団体の活動報告
第30回障害者による書道・写真全国コンテスト作品募集 …… 5
第60回日本身体障害者福祉大会
「障害者施策に関する要望書」に対する県からの回答 …… 6
役員変更のお知らせ、事務局日誌等 …… 7
障害者福祉センターコーナー…… 8～11
クイズコーナー・編集後記…… 12

滋賀県立障害者福祉センターのご案内

ご利用時間　午前9時30分～正午・午後1時～ 4時30分・午後5時30分～ 8時30分
休　所　日　月曜日（休日を除く）・「休日」の翌日（土曜日・日曜日または「休日」である場合を除く）・12月29日～翌年1月3日・管理者の指定日時
電話　077-564-7327　　ＦＡＸ　077-564-7641
E-mail:webmaster@shiga-fukushi-center.com
http://www.shiga-fukushi-center.com/

～第60回 日本身体障害者福祉大会　みやざき大会の様子～　平成27年5月26日 シーガイアコンベンションセンターにて

平成27年度　事業計画

平成27年3月20日(金)に、『平成26年度第5回理事会』および『平成26年度第2回評議員会』を開催し、平成27年度事業計画案・収支予算案等の審議を行い、全ての議案が原案どおり承認されました。
事業計画概要は次のとおりです。

❖ Ⅰ 基本方針 ❖

国においては、障害者制度改革の最後となる法整備として制定された障害者差別解消法の平成２８年４月の施行に向けて、基本方針等の規程整備や相談紛争防止等の体制整備等が進められており、円滑な施行とともに社会に浸透が図られ障害分野を超えてあらゆる施策に反映されることが重要となっています。

また、県においては、「みんなでいっしょに働き、みんなとまちで生きる」を基本理念とし、すべての人がその有する力を最大限発揮することで、生き生きと活躍し、居場所と出番を実感できる共生社会の実現を目指して「滋賀県障害者プラン」が策定され、着実な推進が求められているところです。

こうした中、協会は障害当事者団体として、障害者差別解消法の施行に向けた対応要領、ガイドライン等の規程整備等や、こうした規程整備に呼応した県の施策の具体化の検討準備状況、障害者総合支援法施行後の見直しの議論、さらには滋賀県障害者プランを推進するための施策検討の動向を注視して、制度・施策上の課題等に的確に対応していく必要があります。このため、関係機関・団体の連携強化により制度改善要望活動や施策提言を積極的に行って参ります。

また、地域等における高齢化や会員の減少等は喫緊の課題であることから、地域等の組織活性化に向けた取り組みを推進して参ります。併せて、協会の中核的組織である青壮年部活動の充実や社会参加推進支援活動の一層の推進を図り、会員組織をはじめとする障害者や団体との交流、連携等の取り組みを一層推進し、障害者福祉の理解と関心を深め、公益財団法人として、不特定多数の障害の人々の利益の増進に寄与するよう、活動を強くアピールしながら推進して参ります。

一方、県立障害者福祉センターの指定管理者として、第二期指定管理期間の最終年を迎えることから、経営方針と経営目標のもと、中期経営計画の重点項目の取り組み内容を着実に進めるとともに、センターの管理運営に関して形成してきた有形無形の価値を協会の資産として、次の期に継げるように努めて参ります。

さらに、公益財団法人としてのメリットを活かして基盤の充実を図りつつ効率的効果的な運営に努めて参ります。

社会の変化や福祉を取り巻く環境の変化等に対応して、地域や障害者団体とともに障害者福祉の向上のため積極的に取り組みを進めて参ります。

この基本方針を踏まえて、次の事業計画に掲げる諸事業を実施・促進することとします。

❖ Ⅱ 事業計画 ❖

1　協会の健全な運営

公益財団法人として、法制度に基づき適正な法人の運営と財政基盤の確保に取り組み、障害者福祉の向上と協会の健全な発展に努めます。

2　地域等組織の活性化の支援

協会の組織基盤の強化と活動の活性化を図るため、地域や障害者団体への支援の充実を図ります。

3　県立障害者福祉センターの経営

指定管理者として管理代行している「県立障害者福祉センター」の経営については、経営方針と経営目標に沿った中期経営計画のもと、着実に取り組みを進めます。また、第二期指定管理期間の最終年を迎えることから、これまで福祉センターの管理運営に関して形成してきた有形・無形の価値を協会の資産として、次の期に継げるよう努めます。

4　関係機関・団体との連携強化

障害者福祉施策の推進や課題解決に向けて、関係機関・団体との連携を緊密にして相互の協力支援および情報交換の促進を図るとともに、制度改善要望や政策提言などを積極的に行います。また、福祉関係団体が実施する事業を積極的に周知し、参加促進を図ります。

5　障害者社会参加推進支援活動の推進

障害の有無にかかわらず誰もが家庭や地域で明るく暮らせる社会づくりに向けて、関係団体・機関の協力の下に、障害者の地域における自立と社会参加を推進するため、「身体・知的・精神」の三障害を包括する障害者社会参加推進センターを中心に事業活動の一層の充実を図ります。

また、県内の障害者団体をはじめとする社会福祉関係団体によって開設された「滋賀の縁(えにし)創造実践センター」を支援します。

6　身体障害者相談員の資質向上と活動強化

地域の障害者の日常的相談に適切に対応し支援するため、各市町における身体障害者相談員の資質の向上のための研修の充実と各地域の情報の共有を図ります。

7　身体障害者福祉大会開催と参加

滋賀県や日身連近畿ブロックの福祉大会の開催、日身連の全国福祉大会への参加を通じて、障害者の交流を図るとともに、障害者自らが当面する諸問題への対応を行い障害者福祉の向上を図ります。

8　協会青壮年部活動の充実強化

協会の中核的組織としてリーダーの育成や組織の基盤強化を図るとともに、青壮年部層の社会参加促進のための事業を実施し、活動の充実強化を図ります。

9　顕彰事業

身体障害者の更生援護の功労者や自立更生し模範となる者等の表彰を行うとともに、各種表彰に候補者を推薦します。

10　情報提供活動の充実

障害者への情報の提供と協会及び県立障害者福祉センター事業の周知のため、広報誌の発行やホームページ等による各種の情報提供活動を行います。

11　心身障害者扶養共済制度の推進

身体障害者の扶養共済制度の普及を図るとともに適正な取扱い事務を行います。

12　ＪＲジパング倶楽部の事務手続き

障害者手帳所持者で男性60歳以上、女性55歳以上の方が加入できる「ＪＲジパング倶楽部特別会員制度」への加入促進を図るとともに、適正な取扱い事務を行います。

※平成27年度福祉センター事業計画については、平成26年10月30日(木)に開催した第4回理事会にて承認され、県身協第108号にて事業案内をさせていただいています。

平成26年度　事業報告

平成27年６月11日(木)に『平成27年度第１回理事会』、６月25日(木)に『平成27年度第１回評議員会』を開催し、平成26年度事業報告書案･決算書案等の審議を行い、全ての議案が原案どおり承認されました。

事業報告概要は次のとおりです。

事業の実施状況

1　協会の健全な運営

(１)法人諸会議の実施
(２)組織活性化への取り組み
(３)地域活動への協力支援
(４)日本身体障害者団体連合会(以下「日身連」という。)や近畿ブロック連絡協議会への参画
(５)公益目的付帯業務の実施と安定した財源の確保

2　県立障害者福祉センターの経営と身近な地域でのスポーツ環境づくり

(１)県立障害者福祉センターの経営
①利用状況および利用登録状況
ア.　開所日数　282日
イ.　延べ利用者数　77,487人
ウ.　利用者カード発行状況　　(発行件数　155件)
エ.　一時利用者カード発行状況(発行件数　135件)
②センター事業
(行事開催事業、更生相談事業、障害者スポーツ指導事業、障害者文化教養向上事業、養成研修事業、広報啓発事業、自主事業等の実施)
(２)身近な地域でのスポーツ環境づくり
(３)滋賀県議会体育振興･健康づくり特別委員会による県民参画委員会への出席

3　関係機関･団体との連携強化

(１)国、県等に対する制度･施策･予算等に係る要望活動の実施
(２)県の関係機関等が主催する委員会等への参画と障害者の社会参加と自立のための意見の提言
(３)滋賀の縁創造実践センターとの連携と福祉関係団体実施の研修会･講習会への参加

4　障害者社会参加推進支援活動の充実

(１)「滋賀県障害者社会参加推進センター」の強化と活動の充実
(２)社会参加促進事業の推進

5　身体障害者相談員の資質向上と活動強化

(１)滋賀県身体障害者相談員研修会の開催(2か所　145人)
(２)第16回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会への参加(大阪府　35人)
(３)障害のある人の生活と福祉に関する調査事業の実施

6　福祉大会及び近畿ブロック福祉大会等の開催、参加

(１)第64回滋賀県身体障害者福祉大会の開催(草津市　748人)
(２)第59回日本身体障害者福祉大会への参加(島根県松江市　50人)
(３)第34回日身連近畿ブロック身体障害者福祉大会への参加(大阪府　35人)

7　協会青壮年部活動の充実強化

(１)青壮年部役員会等の開催
(２)交流研修会の実施
(３)関係団体等が実施する事業への参加

8　顕彰事業

(１)(公財)滋賀県身体障害者福祉協会長表彰(19人)
(２)滋賀県知事表彰受賞(７人)
(３)日身連会長表彰受賞(１人)
(４)厚生労働大臣表彰(1人)
(５)滋賀県障害者スポーツ功労賞受賞(１人)

9　情報提供活動の充実

(１)機関紙「県身協」の発行(年４回、各9,000部)
(２)機関紙「日身連」の購買支援
(３)ホームページによる各種情報の提供

10　心身障害者扶養共済制度の推進

身体障害者の心身障害者扶養共済制度の普及と適正な事務手続きの実施

11　JRジパング倶楽部の事務手続き

JRジパング倶楽部特別会員制度への加入促進と適正な事務手続の実施

協会からのお知らせ・報告

第65回 滋賀県身体障害者福祉大会

お知らせ

「第65回滋賀県身体障害者福祉大会」を開催します。
この大会に多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日　時：11月８日（日）午前１０時から（予定）
場　所：あいこうか市民ホール
　　（甲賀市水口町水口5633番地）
主　催：公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会
　　第65回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会
運　営：第65回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会
日　程：式典【知事表彰・会長表彰】
　　大会宣言（案）提案、大会決議（案）提案
　　講演およびアトラクション等（予定）

第35回　日本身体障害者団体連合会 近畿ブロック福祉大会
第17回　日本身体障害者団体連合会 近畿ブロック身体障害者相談員研修会

お知らせ

日　時：　10月21日（水）
場　所：　神戸市勤労会館
　　（兵庫県神戸市中央区雲井通五丁目1－2）

今年度は、神戸市勤労会館での開催となります。
詳細は決まり次第、改めてお知らせいたします。

平成27年度滋賀県身体障害者相談員研修会

お知らせ

日　時：①7月　4日（土）13時30分から
　　②7月12日（日）13時30分から
場　所：①滋賀県立長寿社会福祉センター　第１研修室
　　（草津市笠山七丁目９－138）
　　②ひこね市文化プラザ　メッセホール
　　（彦根市野瀬町187－４）
内　容：・「滋賀県障害者プラン」等について
　　・「相談員活動」について

平成27年度青壮年部執行部役員名簿

お知らせ

役　職	氏　名
部　　長	原　陽　一
副 部 長	長谷川 綱雄
副 部 長	小 辰　一 人
副 部 長	太田 千恵子
女子部長	髙 野　正 子

役　職	氏　名
事業部長	井之口 繁幸
事業補佐	中 西　信 樹
執行部員	鈴 木　一 茂
同　　上	大　岡　剛
同　　上	岸 本　和 明
同　　上	堀　井　晃
同　　上	大　矢　進
同　　上	川端 まどか
同　　上	野 田　和 義
同　　上	菊 池　滋 美
同　　上	園 田　哲 生
同　　上	藤 尾　邦 洋

青壮年部事業の会員・サポーターを募集しています！

興味のある方は、協会事務局までご連絡ください！！

当障害者福祉センターで開催される「第２５回記念夏まつり」に青壮年部として模擬店を出店します。

お知らせ

日　時：７月26日（日）10時～ 14時30分

青壮年部の存在を広くPRすべく、頑張ります！
お手伝いいただける方、遊びに来ていただける方、買っていただける方、大歓迎です！
気軽にお立ち寄りください！！

第４７回岐阜県身体障害者青壮年部大会の参加報告

報　告

５月17日（日）に岐阜市で行われた岐阜県身体障害者青壮年部大会には、岐阜県内各地から約150人が参加されており、滋賀県からは役員と事務局の２人が参加しました。

式典では、協会スローガンや事業報告・事業計画、大会宣言文の朗読が行われ、意見発表では３つの支部の代表者から、家族と離れて施設で幼少時代を過ごした経験やスポーツを通じて充実した日々を過ごしている等の体験談の発表がありました。また、アトラクションではエレクトーンによる懐かしい映画音楽の演奏があり、会場は大いに盛り上がりました。

昼食時、岐阜県身体障害者青壮年部役員の皆さんとお互いの青壮年部の活動状況の意見交換等を行いました。

わが地域の「がんばり日記」

合併10周年記念式典の開催

東近江市身体障がい者厚生会

仲春4月26日(日)、平成17年4月と18年4月、二度の合併により誕生した東近江市身体障害者厚生会の「合併10周年記念式典」を、東近江市五個荘コミュニティーセンターに於いて開催しました。

第一部、記念式典は、250名の会員参加の下、地元で活躍している中・高校生による八風太鼓の迫力ある演奏によるオープニングセレモニーから始まり、会長の式辞、1市6町の合併に尽力された本多前会長に特別功労表彰、5人の方に更生援護賞、4支部に感謝状の贈呈が行われました。続いて、小椋東近江市長様をはじめ多くのご来賓の祝辞をいただき盛大な式典を開催することができ、すべての会員と10周年の喜びを分かち合うことができました。

第二部、昼食をはさんでの記念講演は、シンガーソングライター「小西達也・歌と語りのひととき　心が教えてくれること」と題して、お話しとともに歌声も披露していただき、心打たれる語りに引き込まれ、素晴らしい歌声とギターの音色に酔いしれるひとときを楽しませていただきました。

この事業に併せて、厚生会の足跡を残しておこうと、合併10周年記念誌も発行することができました。合併10周年を一つの節目として、障がい者同士の交流の輪をさらに広げ、一層の社会参加と共生を図りながら、さらなる発展が図れるよう、会員すべてが一丸となって明るい社会参加づくりに邁進していまいりたいと決意を新たにいたしました。

各地域・団体の活動報告

月　日	主　催	行事内容
4月 7日(火)	守山市身体障害者団体連合会	総会
4月19日(日)	湖南市身体障害者更生会	定時総会
4月20日(月)	日野町身体障害者更生会	通常総会
4月26日(日)	東近江市身体障害者厚生会	合併10周年記念式典 通常総会
5月 9日(土)	滋賀県難病連絡協議会	第32回定例総会
5月10日(日)	彦根市身体障害者更生会	第65回定期総会
5月16日(土)	日本オストミー協会滋賀県支部	第27回通常総会

月　日	主　催	行事内容
5月18日(月)	草津市身体障害者更生会	定例総会
5月24日(日)	公益社団法人 滋賀県腎臓病患者福祉協会	第5回通常総会
	特定非営利活動法人 草津市心身障害児者連絡協議会	第30回草津市いきいきふれあい大運動会(障害者スポーツ大会)
5月25日(月)	近江八幡市身体障害者厚生会	総会
5月27日(水)	社会福祉法人 滋賀県視覚障害者福祉協会	第1回理事会
6月21日(日)	大津市身体障害者更生会	第65回大津市 身体障害者更生会福祉大会

第30回障害者による書道・写真全国コンテスト　作品募集

作品募集

全国障害者総合福祉センター(戸山サンライズ)が主催する第30回障害者による書道・写真全国コンテストの作品を募集します。

◆応募資格　①　「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」のいずれかの交付を受けている方。
②　難病による障害のある方。
③　①または②と同等であると主催者が認めた方。
ただし、当コンテスト各部門において3回以上入賞されている方は審査の対象外とします。

◆募集内容　①書道部門・・・題材は自由です。(硬筆・毛筆とも可)
②写真部門・・・フリーの部(題材は自由)
ポートレートの部(人物を題材とした作品が対象)
携帯フォトの部(携帯電話のカメラ機能を使用した作品。題材は自由)
※応募は各部門1人1作品まで(書道と写真双方の応募は可)

◆応募方法　**応募用紙に必要事項を記入の上、作品を添えて下記まで郵送(宅急便可)、または持参ください。**
全国コンテスト事務局への個人での直接応募は審査の対象外です。
必ず下記の応募取りまとめ機関である当福祉協会を通してください。

◆提出期限　9月27日(日)

各部門の作品サイズについては、下記までお問い合わせください。

◆応募作品の提出先および問い合わせ先
公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会
〒525-0072　滋賀県草津市笠山八丁目5番130号
TEL　077−565−4832　FAX　077−564−7641

第60回日本身体障害者福祉大会

報告

5月26日（火）に、宮崎県宮崎市にある「シーガイアコンベンションセンター」で第60回日本身体障害者福祉大会が開催されました。快晴のもと、参加者総数は約2,500人で、本県からは、5地域・24人の参加がありました。

式典では、開会宣言、国歌斉唱の後、大会実行委員長、大会会長のあいさつ、地元宮崎県河野知事の歓迎の言葉に続き、日身連会長表彰などが行われました。議事では、「障害者差別解消法の円滑な施行を目指すために～障害者差別禁止条例作りと障害当事者団体の役割～」についての政策協議等について報告後、加盟団体が一丸となって取り組んでいけるよう大会宣言と「障害者権利条約にふさわしい施策を実現させよう」、「すべての自治体に障害者差別をなくすための条例を制定させよう」、「バリアフリー施策を一層充実させよう」、「国連障害者権利委員会へ日本から委員をおくりだそう」、「東日本大震災被災地の復興を着実に実行させよう」の五つの大会決議を採決しました。

また、今大会では、当協会の中村裕次会長（彦根市）が、長年にわたる活動を認められ、日身連会長表彰（身体障害者更生援護功労賞）を受賞されました。心からお祝い申し上げます。

来年度の大会は、5月12日（木）に京都府京都市「京都パルスプラザ１階」で開催される予定です。古都の歴史が息づく京都府での大会に多くの皆様のご参加をお待ちしています。

（受賞された中村裕次氏）

（公財）滋賀県身体障害者福祉協会　「障害者施策に関する要望書」に対する県からの回答について

平成26年10月25日に開催した第64回滋賀県身体障害者福祉大会で決議された7項目の要望事項について、要望活動については、県身協第107号にて報告させていただいたところですが、要望書に対して県から回答がありましたので、今回109号と次号110号の2回に分けて、掲載いたします。なお、要望事項の詳細については紙面の関係から省略させていただいております。

要望事項	回答
1．「新・障害者福祉しがプラン」について、各福祉圏域間で格差の生じないよう提供体制の整備の充実	次期プランの策定にあたっては、当事者を対象とした実態調査の結果や関係者等からの意見を踏まえ、差別の解消や権利擁護の推進にかかる施策を含め、今ある課題の解決に向けた施策をしっかりと位置付けていきたい。【所管：健康医療福祉部障害福祉課】
2．要援護者の個別支援計画の早急な完成	各市町において福祉避難所の整備および、避難行動要支援者名簿の平常時における避難支援者への情報提供の同意確認が進められるよう、市町職員等を対象とする研修会を開催しており、引き続き市町の支援に努めたい。【所管：健康医療福祉部健康福祉政策課】
3．現行制度からの移行後も難病患者の医療費の自己負担が増えることのないように措置	市町村民税非課税世帯の方は、今回の患者負担見直しにより負担が生じることとなるが、こうした方の中には、福祉医療助成制度による助成の対象となる方もいらっしゃると考えられることから、県による支援については、新たな制度の実施状況をみながら、その必要性の有無も含めて考えていきたい。【所管：健康医療福祉部障害福祉課】

公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会　役員変更

公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会第1期の監事について、次のとおり任期途中に伴う役員の変更があり、平成27年３月20日付けで就任いただきました。また、第2期理事についても、次のとおり任期途中に伴う役員の変更があり、平成27年6月25日付けで就任いただきましたので、併せてお知らせします。

（敬称略）

役　職	地　域・団　体	氏　　名
監　事	（公社）滋賀県腎臓病患者福祉協会	堀 井　長 次
理　事	大津	梅 田　道 廣

事務局日誌

平成27年4月～6月

月　　日	会議・行事内容
4月　4日(土)	第１回三役会
4月11日(土)	第１回青壮年部役員会
4月16日(木)	近畿ブロック連絡協議会団体長･事務局長会議
4月22日(水)	第２回三役会
4月28日(火)	湖南地域(4市)代表者意見交換会
5月　1日(金)	第65回滋賀県身体障害者福祉大会第１回実行委員会
5月　7日(木)	県立３施設長会議
5月17日(日)	第47回岐阜県身体障害者青壮年部大会出席
5月21日(木)	第３回三役会
5月25日(月)	日本身体障害者団体連合会第1回定例評議員会
	日本身体障害者団体連合会新理事打合せ会
5月26日(火)	第60回日本身体障害者福祉大会(みやざき大会)
5月30日(土)	第２回青壮年部役員会
6月　2日(火)	第４回三役会
6月　5日(金)	第１回監事会
6月　9日(火)	知事･関係部課要望活動(指定管理者の取り扱い)
6月11日(木)	第１回理事会
	第５回三役会
6月24日(水)	夏まつり企画検討部会
6月25日(木)	第１回評議員会
	第２回理事会(臨時理事会)
	第６回三役会
6月27日(土)	青壮年部研修交流会
	第３回青壮年部役員会

躍進する技術……信頼される技術
電 気 設 備 工 事
特定建設業　山 中 電 工 株 式 会 社
〒520－0837　大津市中庄一丁目17－39
TEL (077) 522－8038
FAX (077) 522－8099

nakaspo
㈱中山スポーツ
〒520-0863
滋賀県大津市千町1 丁目25－25
電話077－534－2525
FAX077－533－2338
http://www.nakaspo.com

MIZUHO
みずほ証券
大津支店 TEL.077-522-5531 〒520-0056 大津市末広町1-1

空調・衛生・管工事
野　田　設　備
滋賀県知事許可　（般-21）　第22660号
〒525-0066　草津市矢橋町39-44
TEL. 077-563-5494 FAX. 077-516-4010
携帯 090-8651-9101

障害者福祉センターコーナー

第 25 回記念　夏まつりのお知らせ

第三期スポーツ教室受講生募集

新規教室のはじめてスイム（身体）教室やおなじみの水泳教室と体の使い方（幼児）教室を実施します。
みなさんふるってお申込ください！！
※先着順ではありませんので、申し込み期間内にお申し込みください。

教室名	対象者	教室開始日	開催時間	開催曜日	定員	回数
NEW はじめてスイム（身体）	障害のある人	10月 1日（木）	12:00～12:50	木曜日	5人	5
水泳（初級）（中級）（上級）	障害のある人 中学生～35歳 （平成27年4月1日現在）	9月 6日（日）	16:30～17:30	日曜日	20人	6
体の使い方（幼児）	知的・発達障害のある4・5歳児 （平成27年4月1日現在） （身体障害除く）とその親	10月20日（火）	10:00～11:00	火曜日	6組	5

申し込み期間：7月28日（火）～8月16日（日）までの開所日・開所時間

※受講料は無料です。ただし、スポーツ安全保険料が必要です。

申し込み方法： 所定の受講申込書と健康調査表に必要事項を記入の上、受付期間中に来所、FAXまたは郵送にてお申し込みください。（1 教室ごとに提出してください。）
なお、受講申込書・健康調査表はホームページにも掲載しています。

教室募集の詳細は、直接当福祉センターまでお問い合わせください。

募集教室の内容を紹介します！

NEW はじめてスイム（身体）教室

本年からはじめて実施する教室です。水の苦手な方や、これから水泳を始められる方に楽しく水に親しめるよう指導します。

月	日
10月	1日・8日・15日・29日
11月	5日
計5回	

水泳教室

水慣れや伏浮きなどの基礎練習からクロールや背泳ぎなどについて初級から上級までの泳法指導を行います。

月	日
9月	6日・13日・27日
10月	4日・18日
11月	1日
計6回	

体の使い方 幼児教室

楽しくみんなで活動するなかで、自然に体の使い方を覚え、動かせるようにしていきましょう！

月	日
10月	20 日
11月	3 日・17日
12月	1 日・15日
計5回	

参加者の声

・息継ぎをして25m泳げるようになるとは思っていなかったので感謝しています。

・普段からバランス遊びができるようになった。
・体を意識して使えるようになった。

皆様の
お申し込み
お待ちしております

将棋と囲碁のつどい～囲碁のプロ棋士を迎えての対局指導～

この機会に囲碁のプロ棋士との対局指導で棋力の向上をしてみませんか？多くの方々のご応募をお待ちしております。

日　時：8月23日（日）13：00 ～ 16：00　受付期間：7月15日（水）～ 8月16日（日）
場　所：当福祉センター　会議室
対象者：障害のある人、ない人
定　員：先着12人（うち障害のない人は先着4人まで）
費　用：参加費は無料
内　容：囲碁　プロ棋士円田陽一（七段）の
　　多面差しによる対局指導
　　（対局は1人最長90分。対局順番は当日抽選）

参加者の声

・貴重な経験ができてよかった。
・プロ棋士は、やっぱり強かった。

円田棋士

映画鑑賞会

どなたでも自由に参加していただけます。是非お友達やご家族をお誘いあわせのうえ、お越しください。

日　時：8月9日（日）
　　10：10 ～ 12：00
　　「ドラえもん 新・のび太の大魔境
　　～ペコと5人の探検隊～」
　　13：30 ～ 15：10
　　「妖怪ウォッチ　誕生の秘密だニャン!」
場　所：当福祉センター 会議室
対象者：障害のある人、ない人
費　用：参加費は無料（当日入場自由）

参加者の声

・子供たちが自由に動けるようにマットもひいてあり安心して見ることができました。

ヘルシークッキング教室

季節の食材を用いて、楽しくお料理をつくりましょう！

日　時：8月8日（土）　10：00 ～ 13：00
場　所：大阪ガスクッキングスクール滋賀
　　（草津市西大路町５－３４）
対象者：障害のある人とその介助者
定　員：18人（先着順）
費　用：受講料は無料
　　ただし、教材費2,000円が必要です。
受付期間：6月30日（火）～ 7月20日（月・祝）

参加者の声

・わかりやすく丁寧に教えてもらえました。
・楽しい時間を過ごすことができました。

グラウンドゴルフ大会

初心者も経験者も問わず、みんなで楽しめる競技です。お気軽にご参加ください。

日　時：10月3日（土）　13:30 ～ 15:30
　　（受付13：00 ～）
場　所：精神医療センターグラウンド
　　（雨天時は当福祉センター アリーナ）
対象者：障害のある人、ない人
定　員：先着48人（うち障害のない人は15人）
費　用：参加費は無料
受付期間：8月14日（金）～ 9月11日（金）

参加者の声

・多くの人と交流ができて楽しかった。
・初めて参加して楽しかった。定例会にも参加したい。

第32回水泳記録会

初心者・経験者を問わず、どなたでも参加いただけます。お気軽にご参加ください。

日　時：11月15日（日）
　　第１部「水中チャレンジ」 10:00 ～ 12:00
　　（受付　9:30 ～）
　　第２部「記録会」 13:30 ～ 16:30
　　（受付13:00 ～）
場　所：当福祉センター　プール
対象者：小学校１年生以上の障害のある人、ない人
定　員：第1部　先着40人（障害のない人は最大20人まで）
　　第2部　先着80人（障害のない人は最大30人まで）
費　用：参加費は無料
申込期間：9月9日（水）～ 10月12日（月・祝）

参加者の声

・日頃の練習の成果を発揮し、自己記録を更新できて嬉しかった。

・たくさんの人と交流できる良い機会になりました。

事業報告

防災訓練を実施しました

3月12日（木）に湖南広域消防局の指導のもとシナリオレスの消防訓練を実施しました。利用者がおられる中で、実際にベルやサイレンを鳴らし消防署への通報や利用者の避難誘導まで実践的に行いました。災害時に迅速な対応ができるよう今後も実践に即した緊張感のある訓練を継続して実施し、利用者の皆様の安全確保に努めてまいります。

館内 LED 化について

前年度に引き続き、館内各所の照明器具（LED）の改修工事を行いました。当福祉センターでは、順次LEDに取り替え、節電に取り組んでいます。

今年も夏の電力不足が想定されている中、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

センターのユニバーサルデザインを紹介します！

当福祉センターでは、視覚障害の方も利用していただきやすいよう点字ブロック、手すり、点字案内表示等を設置しています。

点字ブロックと手すりは館内の廊下全域に設置されています。

各施設への入口付近の手すりに点字による案内表示があります。

障害者福祉センターに新しく職員が加わりました！

初めまして

天野指導員

４月から働くことになりました。至らないところもありますが、精一杯頑張らせていただきますのでよろしくお願いします。

ご挨拶に代え（二句一首）

別役事務職員

陽光の中へと続く蟻の道
風光る笑顔に送る「ありがとう」
プール辺の観覧ホールを見回れば
微かに塩素と汗の香り来

退職者氏名　臨時職員：山本敬三（平成27年1月31日退職）　臨時職員：吉田和代（平成27年3月31日退職）

皆様のご利用を職員一同心よりお待ちしております。

クイズコーナー

ご応募頂いた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、クイズコーナーの事務にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

次の①～⑥のヒントを参考にして□の中の故事・ことわざをうめてください。最後に(A)～(F)の文字を順番に並べたものが答えとなります。

□□ ヒント □□

①刀身から生じた錆刃物の価値を損なうことで、自分の悪行が原因になって悪い結果が自分に振りかかるたとえ。

②初夢に見るもので、縁起が一番良いのが富士山、二番目が鷹、三番目が茄子であるということ。

③どんなに不便な土地でも、長く住み慣れれば愛着がわいて、自分にとっては都のように住みよくなるものであるということ。

④決死の覚悟で敵に立ち向かうこと。全力をつくして仕事などにあたること。

⑤出産は事前にいろいろと心配するものだが、いざ産んでみると心配するほどではなかったということから、前もって心配するよりも、実際やってみると意外にたやすくできるものだということ。

⑥学問や道徳、技芸などを磨くこと。また、仲間同士が互いに励まし合い、競争して学問や技芸の向上を目指すことを言う。

①	み	(A)	ら			さ	び					
②	(B)		ふ	じ		た		さ		な		
③	(C)	め		み		こ						
④	は		す	(D)		じ						
⑤	あ	ん			(E)		う	む		や		し
⑥	せ		さ		(F)	ま						

＊前回のクイズの当選者（応募総数：22 通）
- 松本種子 様（甲賀町）
- 西村　猛 様（大津市）
- 三上しな 様（近江八幡市）

《応募方法》

ハガキに住所、氏名、電話番号、クイズの答え、広報誌に対するご感想等をご記入の上、下記までご応募ください。正解者の中から、３人の方に、記念品をお送りします。なお、応募の締め切りは、８月末日までの消印のあるものを有効とさせていただきます。

〒 525-0072　草津市笠山八丁目５番 130 号
（公財）滋賀県身体障害者福祉協会　県身協クイズの係　まで

＊前回のクイズの答え　→　はるいちばん

①言わぬが花（いわぬが**は**な）
②似て非なる者（にてひな**る**もの）
③後悔先に立たず（こうか**い**さきにたたず）
④塵も積もれば山となる（**ち**りもつもればやまとなる）
⑤一事が万事（いちじが**ば**んじ）
⑥三日天下（みっかて**ん**か）

読者からの声！

●わが地域の「がんばり日記」は、他市町の取組みがよくわかり、参考にできてありがたい。（大津市･男性）

●色々な障害があっても元気で暮らせる良き時代に生まれた私達は幸せです。私は県身協を配る役です。皆様にお届けするのが楽しみです。（近江八幡市･女性）

●17年の単身赴任を終えて昨年退職し、協会へ再入会の手続きをしていただきました。その間に長浜市の大合併があり、組織も大きく変わったようですが、手帳の保有者が把握できず、会員数は減るばかりとのご説明でした。せっかくですから、多くの会員で活動できれば良いと思います。（長浜市･男性）

●いつも楽しみに読んでいます。（彦根市･女性）

次号（第110号、10月1日発行）に伴う**原稿締切日は8月16日（日）**とさせていただきますので、よろしくお願いします。

毎週金曜日はノーマイカーデーです！
ワンコインエコパス(※)を使って週に一度はエコ通勤を！
※毎週金曜日に１乗車100円で「バス：県内全域／鉄道：近江鉄道全域」が利用できる証明書です。詳しくは滋賀県交通政策課ホームページをご覧ください。
びわこ京阪奈線（仮称）鉄道建設期成同盟会･琵琶湖横断エコ交通推進協議会

編集後記

新年度が始まり、早くも３ヶ月が経ちましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？

４月には、日経平均株価が取引時間中としては２０００年４月１７日以来ほぼ１５年振りに２万円台を回復しましたが、「生活が豊かになったとまだまだ実感できないなぁ」と感じている私です。

さて、「滋賀県身協」（第１０９号）ができあがりましたのでお届けします。

平成２６年度の事業報告・決算および平成２７年度の事業計画・予算についても理事会・評議員会で承認をいただき、無事スタートを切ることができました。不特定多数の障害のある方々への利益の増進に寄与する公益目的事業を一層展開できるよう、また、県立障害者福祉センター次期指定管理期間に向けての準備を進めながら、業務に取り組んで参ります。

次号（第１１０号）の広報誌は、１０月１日に発行します。県立障害者福祉センターの最大行事である「夏まつり」の様子や「青壮年部研修交流会」の様子などをご報告する予定です。

暑さが日ごとに増していく今日この頃、体調には十分に気をつけていただきながら、今年の夏も楽しい日々をお過ごしください。

（編集子）

編集発行　公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会　会長　中村　裕次　　滋賀県立障害者福祉センター　所長　山脇　治
〒525-0072　草津市笠山八丁目５番130号　電話：077-565-4832　FAX：077-564-7641
E-mail：info@kenshinkyo-shiga.com　http://www.kenshinkyo-shiga.com

印刷：社会福祉法人 いしづみ会　指定障害者サービス事業所 いしづみ